

お知らせ

栗原市戦没者追悼式

過去の戦争で犠牲となられた方々の尊い霊を慰め、平和への誓いを新たにすため、戦没者追悼式を開催します。

日時 9月2日(土) 午前10時～正午

場所 栗原文化会館

内容 黙とう、式辞、追悼のことは、献花

※無宗教形式で行います。

問 市民生活部社会福祉課 ☎(22)1340

栗原市病院事業職員採用試験(医療技術職)

試験日・申込期限 9月9日(土)

申込期限 8月25日(金)

試験会場 栗原中央病院

試験方法 作文、面接

職種、採用人数

薬剤師 3人程度

臨床検査技師 若干名

理学療法士 若干名

言語聴覚士 若干名

看護師 3人程度

※看護師は、市立診療所で勤務する場合があります。

受験資格

当該職種の免許がある人

または、令和6年3月までに予定されている国家試験で、当該職種の免許を取得する見込みの人

昭和38年4月2日以降に生まれた人

申し込み 試験案内と申込書は、栗原中央病院2階の医療管理課で配布します。

申込書に必要な事項を記入の上、提出書類を添えて医療管理課に直接持参または郵送で申し込みください。

※詳しくは、市ウェブサイトを確認してください。

※試験案内と申込書の郵送を希望する人は、問い合わせください。

採用日 令和6年4月1日

※状況に応じて、採用日を前倒しする場合があります。

問 医療局医療管理課 ☎987-2205

栗原市築館宮野中央三丁目1番地1 ☎(21)5631



児童扶養手当現況届、特別児童扶養手当所得状況届の提出

現在、手当を受給している

人は、引き続き受給要件を満たすか確認するため、児童扶養手当については現況届、特別児童扶養手当については所得状況届を提出する必要があります。

提出しない場合、手当を受給できなくなりますので、忘れずに提出してください。

なお、提出期限など詳しくは、通知文を確認してください。

児童扶養手当

ひとり親家庭の父母や、児童を養育している母(父)で障害のある配偶者をもつ人、父母に代わって児童を養育している人に手当を支給します。

手当の額(月額)

児童1人の場合

全部支給 4万4140円

一部支給 1万4100円

2人目 4万4130円

全部支給 1万4200円

一部支給 52100円

3人目以降 1万4100円

全部支給 62500円

一部支給 31300円

62400円

※受給者の所得により支給額が決まります。

※受給者・扶養義務者の所得が所得制限限度額を超えると、支給が停止されます。

Table with 4 columns: 扶養義務者, 請求者 (全部支給, 一部支給), 税法上の扶養親族数. Rows show counts for 1-5 family members.

支払時期 1月、3月、5月、7月、9月、11月に指定口座へ振り込みます。

所得制限限度額(単位:万円)

Table with 3 columns: 扶養義務者, 請求者, 税法上の扶養親族数. Rows show average values for 1-5 family members.

得制限限度額を超えると、支給が停止になります。

支払時期 4月、8月、11月に指定口座へ振り込みます。

所得制限限度額(単位:万円)

特別児童扶養手当 身体や精神に、重度または中程度以上の障害がある20歳未満の児童を養育している人に手当を支給します。

手当の額(月額) 対象児童数と障害の等級に応じて次の手当を支給します。

1級(重度障害児) 5万3700円

2級(中度障害児) 3万5760円

※受給者・扶養義務者の所得が所得制限限度額を超えると、支給が停止されます。

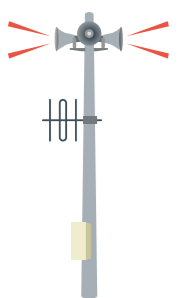
問 市民生活部子育て支援課 ☎(22)2360

全国瞬時警報システム 全国一斉情報伝達試験

弾道ミサイル情報、緊急地震速報など、緊急情報を瞬時に伝達する「全国瞬時警報システム」の一斉情報伝達試験が行われます。



問 総務部危機対策課 ☎(22)1149



問 総務部危機対策課 ☎(22)1149

放送内容 防災行政無線から、次の内容が一斉に放送されます。

「これはアラートのテストです」(3回繰り返し)

「こちらは防災くりはら広報です」

※安全安心メールによる配信はありません。

問 総務部危機対策課 ☎(22)1149

市内の文化財散策

巻堀遺跡

巻堀遺跡は、一迫川口地区にある縄文時代・平安時代の遺跡です。

遺跡は、追川北岸の河岸段丘上に位置しており、遺跡付近の標高は75メートル前後です。

昭和51年、開田工事に伴い、旧一迫町教育委員会、宮城県教育庁文化財課により発掘調査が行われました。

その結果、遺物包含層※1やピット※2が見つかりましたが、建物跡などの遺構は確認できませんでした。

遺物は、縄文時代中期(約4千～5千年前)、縄文時代晩期(約2千～3千年前)の土器や石器、平安時代(約1200年前)の土器や須恵器が発見され、中でも縄文時代晩期の土器が多く出土しています。

縄文時代の遺物は遺跡内の東側で、平安時代の遺物は遺跡内の西側で見つかりました。

遺物が多量に出土していることから、この遺跡は各時代における生活の場であったと考えられています。

巻堀遺跡から出土した土器は、一迫埋蔵文化財センターに保管されていて、その一部を展示しています。

また、同じ縄文時代晩期の遺跡である、史跡山王団遺跡から出土した土器も展示しているのので、ぜひ、訪れてみてください。

※1土器や石器などの遺物を含んだ土層

※2小さい遺構の総称

種別 市指定記念物 史跡

指定日 昭和37年4月1日

所在地 一迫川口地区

問 教育部文化財保護課 ☎(42)3515



▲右奥に見える巻堀遺跡とそれを示す標柱



市長随感

栗原市長 佐藤 智

故郷の思い

6月17日(土)に栗駒岩ヶ崎地区で開催された「くりこま夜市」を訪れました。

夕暮れの六日町通り商店街は歩行者天国となり、懐かしくもどこか新しい雰囲気といった感じでした。

さまざまなお店が集まったナイトマーケット、音楽ライブや盆踊りなど、訪れた人が笑顔で楽しむ姿を見て、この情景はいつまでも心に残り続けるのだらうと思いました。

先日、各地区の在京ふるさと会に出席し、関東在住の栗原出身者の皆さんとお会いする機会がありました。

故郷で過ごした懐かしい日々を昨日のことのように話す皆さんに、最近の栗原の様子をお伝えした他、ふるさと納税について紹介し、人口減少が続く故郷への支援をお願いしてまいりました。

「ふるさと」は遠きにありて思ふものという詩がありますが、この栗原を明日を担う子どもたちに引き継ぐため、遠くから応援したい故郷であるだけでなく、住み続けたい故郷をつくるのが私たちの仕事です。

今月は、市内各地で多くの催しが開催される予定です。故郷を離れて暮らす皆さんの久しぶりの帰省が叶い、懐かしくも新しい栗原の魅力が堪能していただけることを願っております。



▲くりこま夜市の様子